

# 生徒会新聞

作成

生徒会一同  
令和2年 5号  
7月3日(金)

## 時差通学・分散登校が終わります

本来なら和気藹々とするはずの学校は、自粛をもって、やや盛り上がり欠けてしまうような状況となりました。しかし来週から再び私たちは、四か月ぶりに、いつも通りの学校生活に戻ることができます。

例年でしたらクラスメイトとおしゃべりしたり、昼には輪を作ってワイワイとご飯を食べたりする光景をあちこちで見ることができました。しかし今年はコロナウイルスの影響でそれが許されず、全員が前を向いて静かに飲食をせざるを得ません。

生徒も約半分しか登校することができず、しかも偶数、奇数と分かれて、登校することができない日も多々ありました。そのため、一年生の皆さんはクラスメイト全員を把握することができず、本来ならば仲良くなれる人がいるはずなのに、それがかなわないことも多々あったと思います。

しかし皆さんはそれに協力し、しっかりと食事中や授業ではマナーを守って学校生活を送っていたということ、先生方からお聞きしました。本来ならば騒ぎたいはずなのに、それを順守することができたのは、一人一人が石神井生としての自覚を

持って、日々を過ごしていたからだと思います。私たち生徒会執行部はそれを誇りに思っています。

来週からは、奇数の生徒と偶数の生徒は、同じ教室で、同じ時間で授業を受けることができます。二、三年生は久々の再開に胸を躍らせ、一年生は初めて会うクラスメイト達と交流し、さらに気の置けない友人を作っていくましよう。

コロナウイルスの影響の余波もあり、制限が続く状況ですが、チーム石神井一丸となつて、この状況を乗り越えていきますましよう。



## 使い捨てレンズの容器回収について

空のレンズの容器を回収するボランティアを実施してきましたが、今年それを終了することになりました。

理由としては多くの使い捨てレンズの容器が集まったためと、コロナウイルスにより、涙液など体液に危険性があることが認めないためです。

二年間もの間、使い捨てレンズの容器の回収に協力してくださり、誠にありがとうございました。これらは全て様々な災害募金として還元されています。また、新しいボランティアの形として、再びこういう取り組みを実施する際には、快く協力して下さると嬉しいです。



最後になりますが、来週から部活動が本格的に再開します。皆で一丸となり、偶数奇数ではなく、皆で切磋琢磨し合いながら頑張っていくましよう。